

平成30年4月21日(土) 9:00~  
中野市営野球場

第60回JABA長野大会  
予選リーグ2回戦

VS

カナフレックス

初回、2番・新城、4番・大野のヒットで2死1、2塁のチャンスを作ると、5番・小川がライトへのタイムリーヒットを打ち幸先よく1点を先制する！

5回、先頭の7番・井村がエラーで出塁すると、8番・道端がヒットでつないで無死1、3塁とする。ここで9番・吉田がレフト前にしぶとくタイムリーヒットを打ち1点追加、2点差とする！続く6回も4番・大野が2塁打でチャンスを作り、5番・小川のこの試合2本目のタイムリーヒットで1点を追加する！

1点を返された直後の7回、1番・宮川、2番・新城が四球、3番・木内が送りバントで1死2、3塁とすると4番・大野の2点タイムリーヒットで追加点を挙げる！さらに9回、6番・泉澤、8番・道端のタイムリーヒットでダメ押しとなる2点を追加する！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	3	0	0	0	2	2	1	2	4	14
	得点	1	0	0	0	1	1	2	0	2	7
カナフレックス	得点	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	安打	0	1	0	0	0	2	1	1	0	5

先発の古田は序盤の3回をヒット1本のみに抑える完璧な立ち上がりを見せる。4回には2死から2個の四球でこの試合初めてのピンチを招くが後続を打ち取って無失点で切り抜ける。

5回まで相手打線をヒット1本、無失点に抑えていた先発の古田は6回、先頭打者にレフトへのホームランを浴び1点を返される。しかし後続をしっかりと打ち取って相手の反撃を最小で食い止める！

7回からは2番手として大久保が登板、先頭打者にいきなりヒットを許すがその後は2者連続三振などでしっかり抑え相手に得点を与えない。大久保は8回にソロホームランを浴びるが、終盤3イニングスを投げ失点をこの1本のみに抑えて7-2で勝利した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	犠飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁						
1	8	宮川	上野支社	6	5	1	1							1	0.200
2	5	新城	新宿支社	5	4	2	2							1	0.500
3	6	木内	八王子支社	5	4	0						1			0.000
4	3	大野	池袋支社	5	5	4	2	2		2					0.800
5	DH	小川	町田支社	5	4	2	2			2			1		0.500
6	9	泉澤	武蔵野支社	5	2	1	1			1	1	2			0.500
7	7	井村	新宿支社	5	5	0									0.000
8	2	道端	丸の内支社	5	4	2	2			1			1		0.500
9	4	吉田	総合法人第五部	5	5	2	2			1					0.400
計				46	38	14	12	2	0	0	7	0	2	6	0.368

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	古田	立川支社	○	6	21	90	3	5	2	1	1	1.50
2番手	大久保	立川支社		3	11	52	2	5	0	1	1	3.00
計				9	32	•	5	10	2	2	2	2.00